

# *Wind Screen 300*

## 取扱い・組立て説明書



**この取扱い説明書は大切に保存してください。**

この度はウインドスクリーン300をお買い上げいただき誠に有難うございました。

スクリーン設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。

また、石や木の枝等、スクリーンを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

# 組立・使用上の注意及び禁止事項



## 危険

この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をする、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- 火災等の原因となりますので、火気から離れたところに設営してください。
- 台風、暴風雨、落雷等の異常気象の際は危険ですので使用はお避けください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所で設営しないでください。



## 注意

この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をする、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- キャンプ場へお出かけの前に全ての部品が揃っているか確認してください。
- 設営は2人以上で行ってください。無理な設営はポールの破損や本体破れの原因となります。
- 設営の際はグローブを着用してください。
- ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分に注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- ペグを打つ際にハンマーで指を打たないように注意してください。
- 小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- 風が強い時は設営を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ、本体破損の原因となります。
- 設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。
- 石や木の枝等、本体を傷つける恐れのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設営してください。
- 本体はペグとロープで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる場合があります。
- 設営する場所によっては付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ行かれる場所の地面の状態を確認しておいてください。
- 長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、飛ばされて思わぬ事故の原因となります。

## 収納・管理の注意



## 注意

この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をする、事故やケガといった人的傷害、又は物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

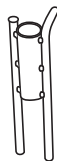
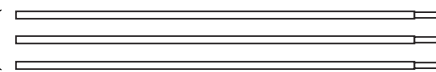
- 使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納、保管してください。濡れたままの状態での収納しますと、色移りやカビ発生の原因となります。
- 撤収時、雨などで本体を乾かせない場合は、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取りよく乾燥してから保管してください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色およびプリントや樹脂加工の剥がれの原因になります。
- ポール本体に付いた砂や土はきれいに拭き取ってから収納してください。また、濡れたまま収納しますと腐食の原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子供の手の届かない場所に保管してください。

# 各部の名称・セット内容

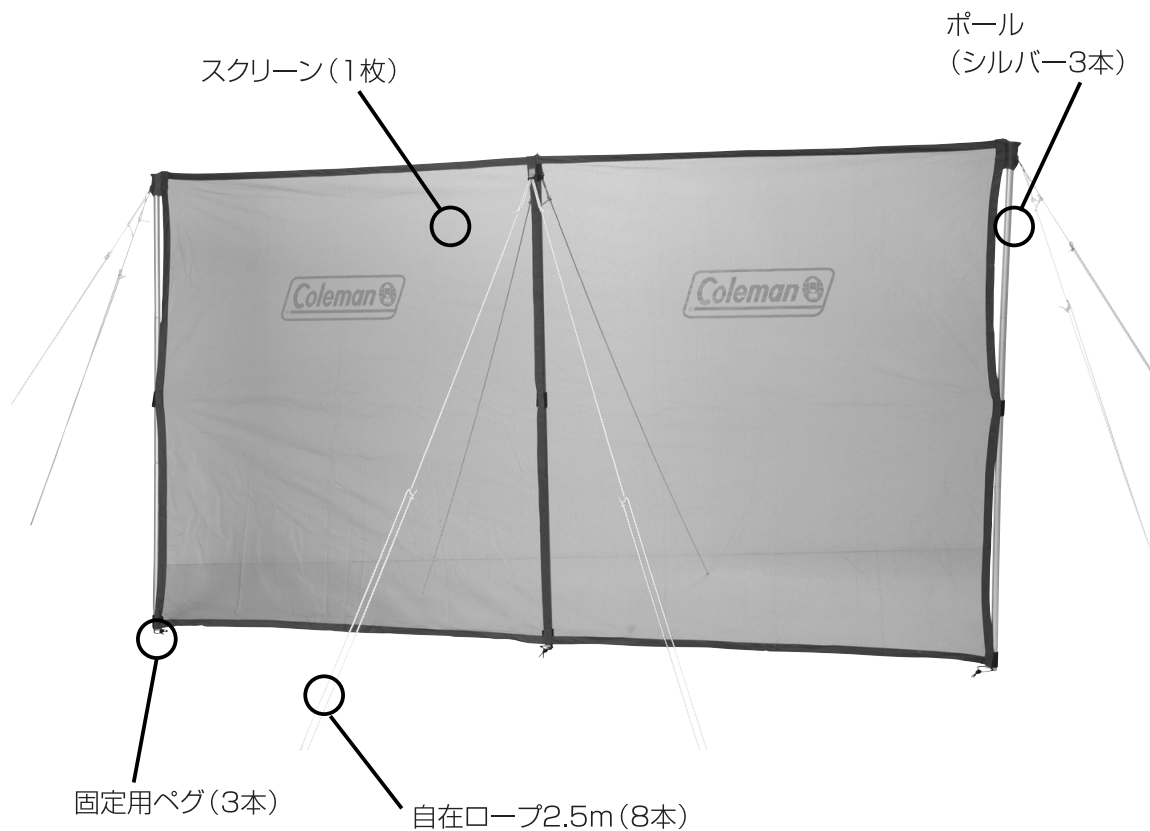
## セット内容

お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

- スクリーン 1枚
- ポール (スチール、シルバー) 3本
- 自在ロープ (2.5m) 8本
- 固定用ペグ 3本
- スチールVペグ 8本
- ブラハンマー 1ヶ



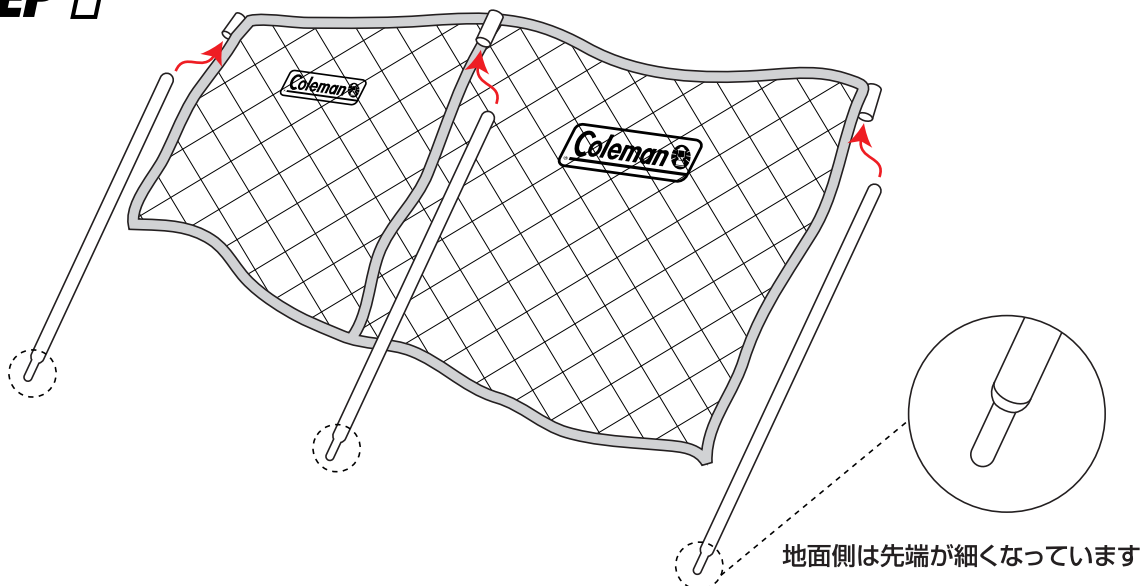
## スクリーン完成図



# 設営手順

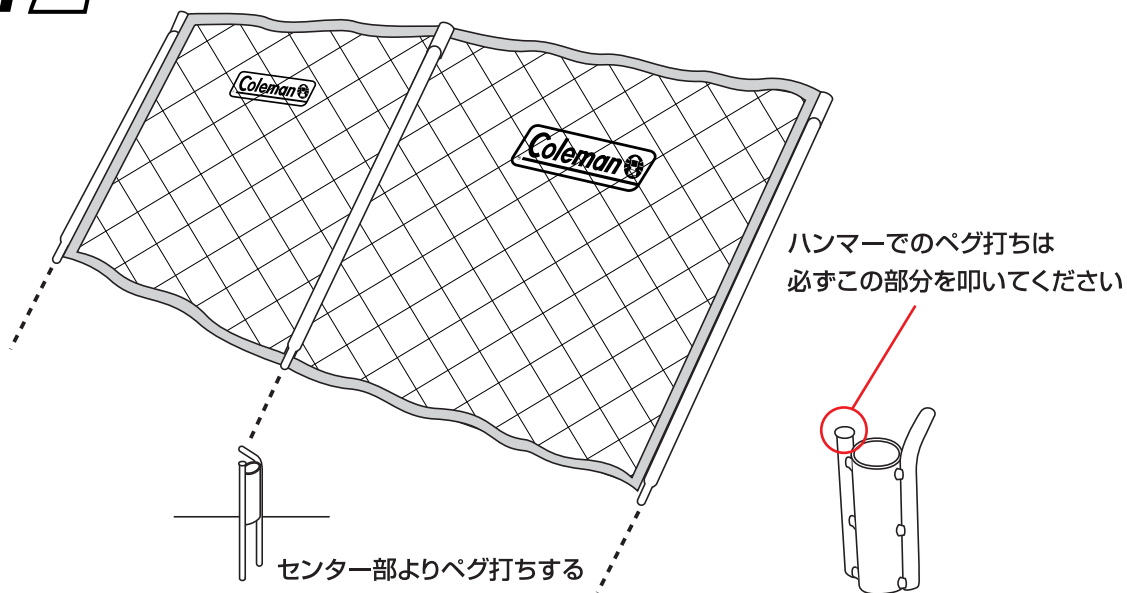
## STEP 1

ポールをのぼし、向きに注意してスクリーン上部の袋状部分に取り付けます。



## STEP 2

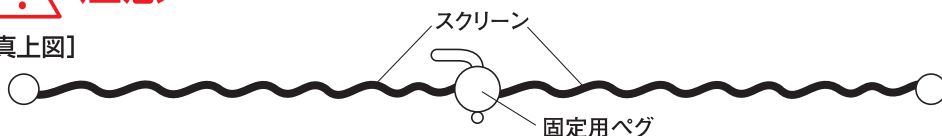
設営場所を決め、センターの固定用ペグを地面に差し、ハンマーで打ち込みます。



**注意**

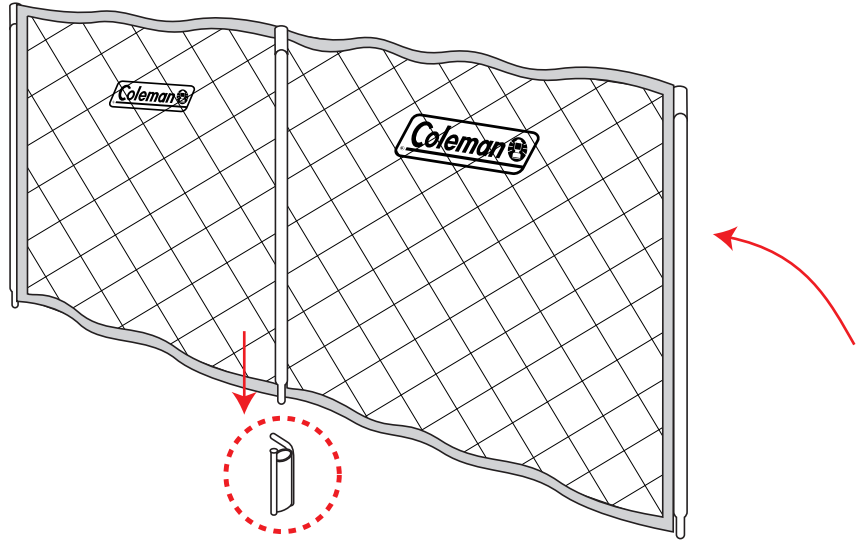
固定用ペグの2本の杭のならびがスクリーンに対して90°に差ししてください。

[真上図]



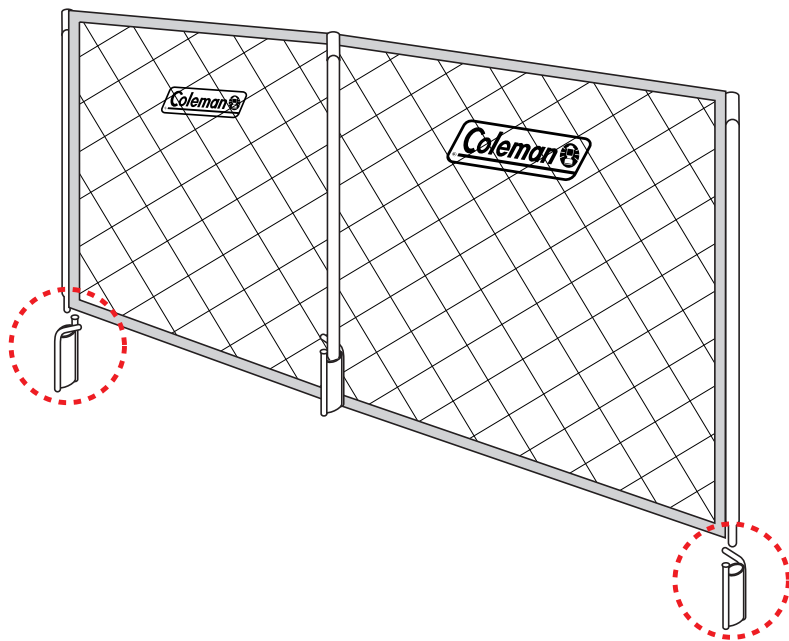
# STEP 3

スクリーンを立て、地面に打ち込み終えたペグに、センターのポールをセットします。



# STEP 4

左右のポールの位置を決め、同様にしてペグを地面に打ち込みポールをセットします。



## 注意

固定用ペグの2本の杭の並びがスクリーンに対して90°に差し、突起部分が内側に向くようにしてください。

[真上図]



固定用ペグ



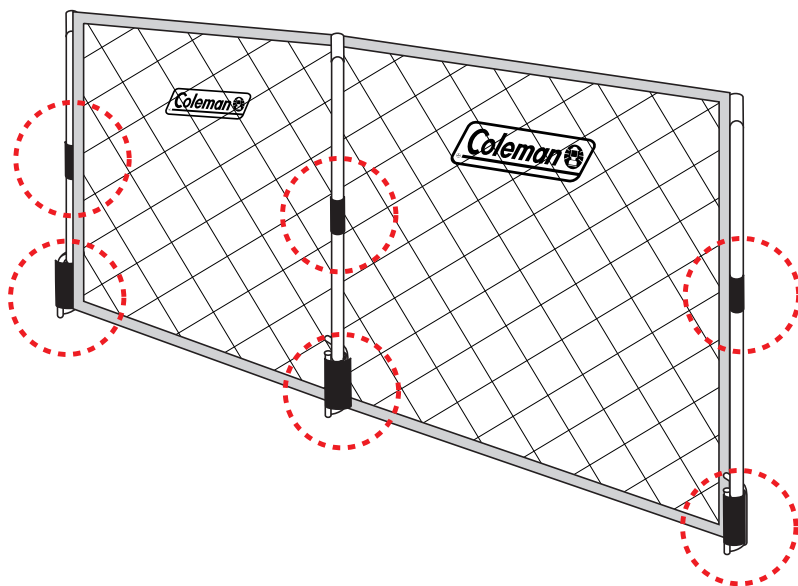
スクリーン



固定用ペグ

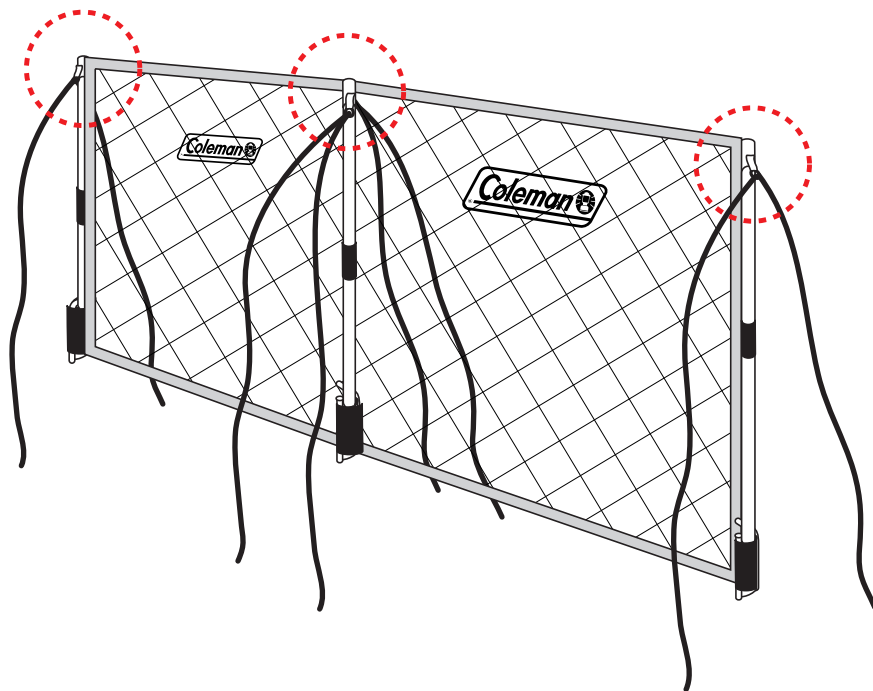
# STEP 5

スクリーンがしっかりと立ち上がり、たるみのないことを確認したら、6ヶ所のベルクロテープをポールにまきつけ固定します。



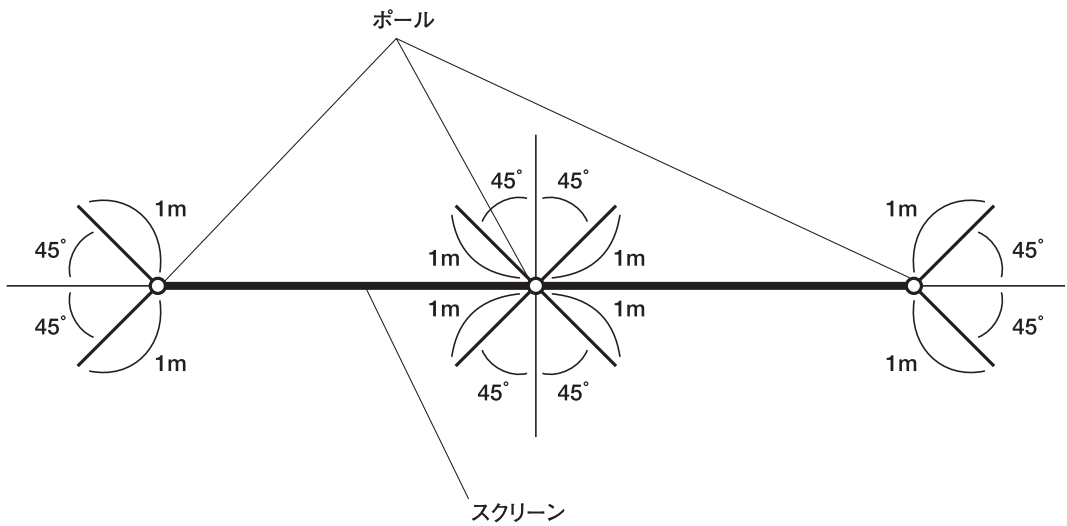
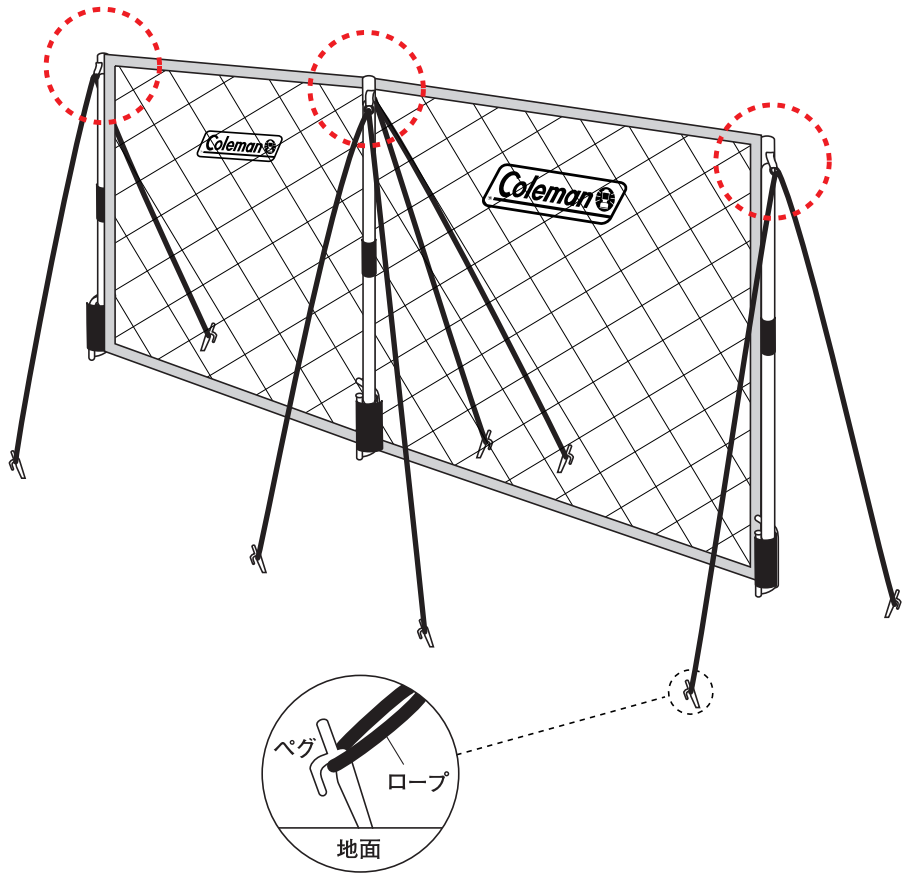
# STEP 6

8本のロープをスクリーンに付属のリングに取り付けます。左右のリングにはロープ2本、中央にはリングが2個ありますので、それぞれロープ2本を取り付けます。



# STEP 7

ロープを引っ張り、下図を参考に真ん中のロープから順にペグ打ちして固定します。



# 撤 収 手 順

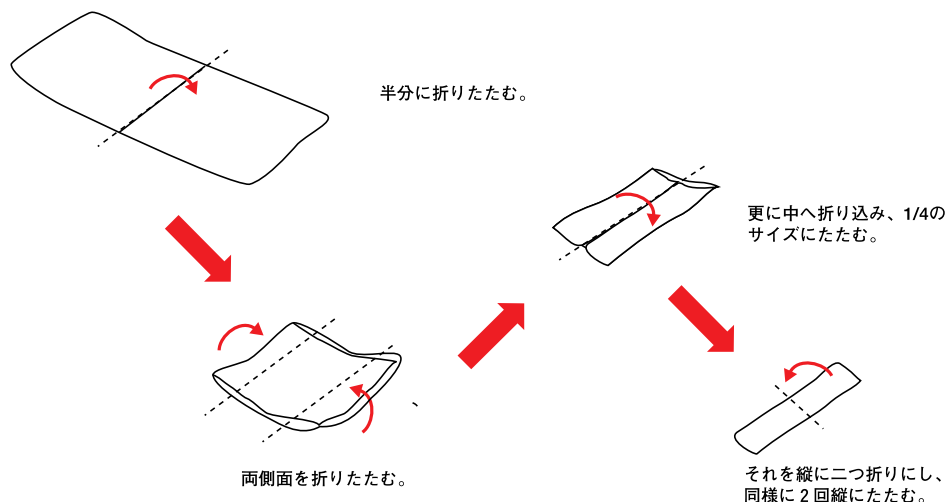
## STEP 1

スクリーンを固定したペグ、ポールをすべて外して、下図のようにしてたたみます。



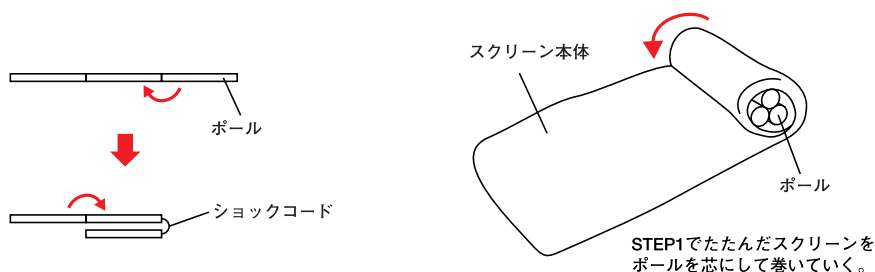
**注意**

生地を濡れたままで収納しますと防水効果が著しく損なわれる為、ご使用後は汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。



## STEP 2

ポールを全ておりたたみ、スクリーンを下図のように巻いて、収納ケースに収納して完了です。



**注意**

ポールを収納する際は、真ん中から折りたたむようにすると、ショックコード(ゴム)全体に均一に、テンションがかかり、ショックコードの寿命を伸ばす事が出来ます。収納ケースに収納する際は、固く巻かないと入らない場合があります。

コールマン ジャパン株式会社

お問い合わせフリーコール

コールマンカスタマーサービス：0120-111-957

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）10:00～17:30